

「芸処名古屋」の文化紹介八事夢講座

八事山興正寺

八事山興正寺

八事山興正寺(昭和区八事本町)で毎月行われている「八事夢講座」。7月21日には、「芸処名古屋」クロニクルの講座が光明殿大酒店で開講され、約50人が聴講しました。

同講座は、日本近世文学と芸能研究者であり、東海学園大学客員教授の安田文吉氏が芸を教える人、習う人、支える人の三者が一体となつて成り立つ「芸処名古屋」の文化を紹介しています。5回目の今回も、安田氏が講座用のテキスト「芸処名古屋」をもとに、名古屋の風土やその奥深い世界を語り、参加者はノートを取りながら熱心に聞き入っていました。

(受講料1000円
でテキスト代別途要)
次回は8月18日、9月15日に開催されます

初心者のための
お茶席体験

同日は「興正寺マル

シエ」の日で、「初心者のためのお茶席体験」が行なれ、参加者は興正寺職員から手ほどきを受けながら、席の入り方、抹茶や菓子のいただき方などの作法を通じ互いを思いやり、その時を愉しむことを教わり、ぜいたくな一服を味わっていました。お茶席体験は毎月21日13時30分から(9月は休み)。参加費は500円。

安田氏の話に聞き入る参加者の皆さん



「初心者のためのお茶席体験」で客側の作法を教わる参加者

◆八事山興正寺
<https://koushoji.or.jp>

